Gulliver

2022年 2月期·Q4

決算説明会資料 2022年 2月期(本決算)

April 15th, 2022

東証プライム 7599 IDOM Inc.



目次

Gulliver

1. 2022年 2月期(通期)の決算概況	3
2. 主力事業のビジネス状況	13
3. 2023年 2月期の業績予想と配当方針	18
4. 新たな中期経営計画の策定	24
5. 業績・財務の補足情報	26
Appendix. 参考情報 / IDOMグループ概要	31





2022年 2月期 今期決算のハイライト





- •2022年 2月期は、連結売上高・連結営業利益ともに過去最高を更新。
- 7期連続増収、3期連続増益。
- 大型店による国内直営店の小売台数の増加、 豪州の新車販売、中古車販売が堅調に推移。

店舗 成長戦略の大型店出店と整備工場の稼働

- •大型店は5店舗オープン。
- •整備工場は8工場稼働。

M&A 豪州子会社の株式譲渡を決議

•2022年4月14日付「連結子会社の株式譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」を参照。

(連結P/L) 売上高の推移



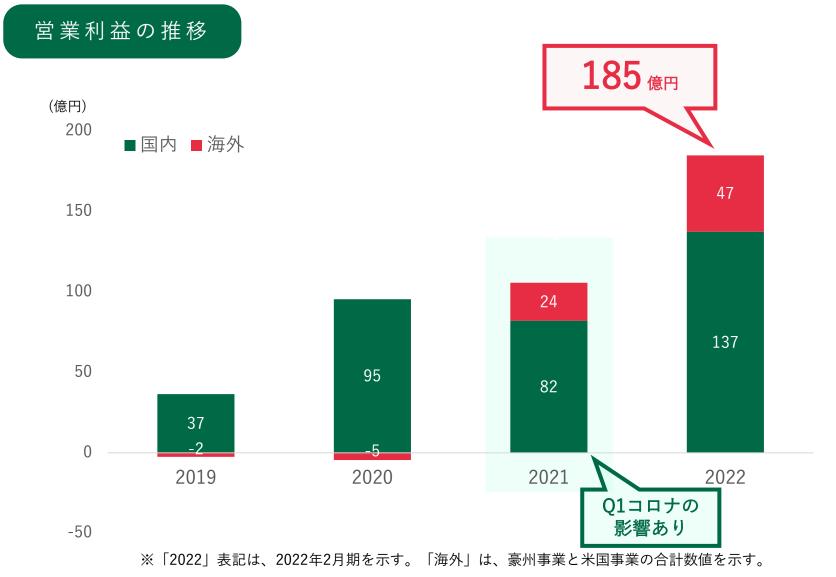




- 連結売上高は前期比20.8%増 となる4,595億円(7期連続増 収)。
- 国内直営店の小売台数の増加 や豪州の新車販売・中古車販 売が奏功し、堅調に推移。

(連結P/L) 営業利益の推移





- 連結営業利益については、 前期比74.9%増(営業利益 率4.0%)となる185億円 (過去最高益)。
- 3期連続増益を達成。

国内

大型店出店による小売台数 増加やネット広告の効率化 などが着実に奏功

海外

2021年から豪州の中古車販売が利益貢献 2022年は西オーストラリア経済好況による新車販売台数増加が利益貢献

【決算】2022年 2月期実績



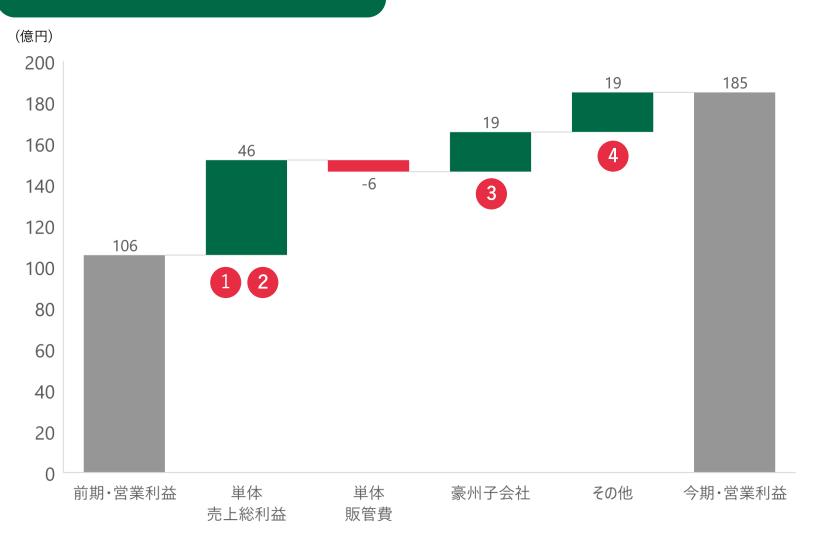
(億円)	前期 2021 · Q4 累計	今期 2022 · Q4 累計	前期比
(連結)売上高	3,806	4,595	+790+20.8%
営業利益	106	185	+79
営業利益率(%)	2.8%	4.0%	+74.9%
経常利益	96	176	+ 79
経常利益率(%)	2.5%	3.8%	+82.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	15	108	+ 9 3
当期純利益率(%)	0.4%	2.3%	+ 6 2 7 . 0 %

- ① 日本セグメント138億円(前期比+55 億円)、豪州セグメント49億円(同+19 億円)。
- ② 各段階利益(営業利益・経常利益・当期純利益)において、過去最高益を達成。 営業利益率は4.0%に改善。
- 3 前期は減損損失(豪州子会社買収時の のれん40億円)を計上。

営業利益の前期比の増減要因分析



営業利益の前期比増減分析



- ① 小売は、大型店を中心に台数 増加。台あたり粗利は前期比横ば いで維持。
- ② 卸売は、Q1のオークション価格急騰の影響があり台数・台粗利ともに好調。(影響額約10億円)。
- ③ 豪州子会社は、中古車販売が 好調を維持。新車販売も鉄鉱石価 格の高騰による西オーストラリア の好景気に支えられ好調。
- 4 前期のれん減損損失計上によるのれん償却額減少など。

四半期別内訳の推移 (連結・直近3期分)





連結・B/Sサマリー



連結・貸借対照表(2022年2月期末)





- 総資産は1,898億円。
- 自己資本比率は29%まで改善。
- 有利子負債返済期日前の為、 現金積み上げ。
- ネット有利子負債は着実に減少。

キャッシュ・フローと在庫の状況











- 営業利益増益。フリー キャッシュフローはプラス。
- 販売需要に応じた在庫コン トロールを継続して実施し た結果、在庫金額は増加し たものの在庫回転日数は減 少。

(連結P/L) 2022年 2月期実績(予想と実績差異)



(億円)	予 想 2022 · Q4 累計	実績 2022 · Q4 累計	予想比
(連結)売上高	4,500	4,595	+ 9 5 + 2 . 1 %
営業利益	170	185	+ 1 5
営業利益率(%)	3.8%	1 2 4.0%	+ 8.7%
経常利益	159	176	+17
経常利益率(%)	3.5%	3.8%	+ 10.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	92	108	+ 1 6
当期純利益率(%)	2.0%	2.3%	+ 17.3%

- ① 鉄鋼石価格の上昇に起因する西オーストラリア新車市場の好況を背景に想定を超えて11億円上振れ。
- 2 国内事業の好調と豪ドル相場の想定以上の円安進行により、営業利益が上振れ。

^{※「2022」}表記は、2022年2月期を示す。





今期オープンした大型店





宮崎港店(2022年2月オープン) 宮崎県宮崎市

直近の店舗展開

【新規大型店オープン】

- ・小山店(2021年9月)整備工場併設
- ・LIBERALA千葉 (2021年9月)
- ・盛岡南店(2021年10月)整備工場併設
- ・姫路店(2021年12月)整備工場併設
- ・宮崎港店(2022年2月)整備工場併設

今期の新規大型店の出店数 + 5 店舗

大型店舗数

29 店舗

(2022年2月末現在)

今期オープンした整備工場





宮崎港整備工場(2022年2月オープン) 宮崎県宮崎市

直近の店舗展開

【新規整備工場オープン】

- ・宇部整備工場 (2021年8月)
- ・小山整備工場 (2021年9月)
- ・札幌清田整備工場(2021年9月)
- ・中津整備工場 (2021年9月)
- ・盛岡南整備工場(2021年10月)
- ・和歌山バイパス整備工場 (2021年10月)
- · 姫路整備工場 (2021年12月)
- ・宮崎港整備工場(2022年2月)

今期の整備工場の出店数 + 8 工場

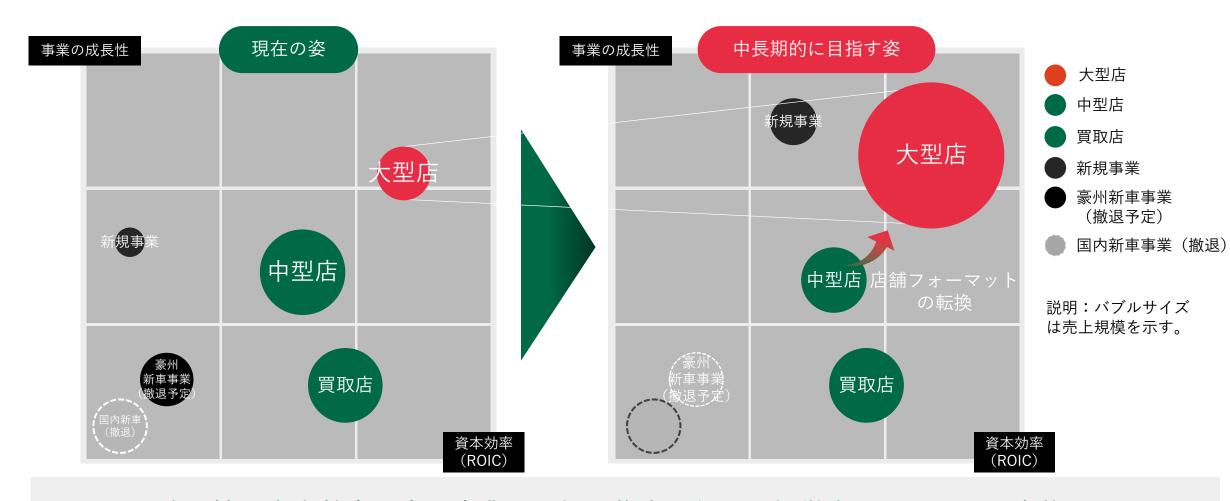
整備工場数

8 工場

(2022年2月末現在)

中長期的に目指す事業ポートフォリオの姿





成長性と資本効率が高い事業に選択と集中を行い、経営資源の再配分を実施。 今後は、成長性と資本効率が高い事業へ重点的に投資を行う。

豪州子会社の株式譲渡



譲渡の理由

- ・資本効率(ROIC)と成長性を重視した事業ポートフォリオを用いて、各事業の重点投資や撤退の 経営判断をする方針。
- ・国内の大型店による小売事業(整備工場併設)は、実績として資本効率が高く、今後の成長余地 も高いため、中長期的に同事業へ経営資源を集中する。
- ・こうした考えに基づき、2021年9月にBMW及びMINIの国内新車ディーラー事業からは撤退済み。 加えて、今般、豪州新車ディーラー事業からも撤退する判断をした。

2023年2月期の 業績インパクト

- ・3月~6月の4ヵ月間の損益を連結する前提のため、減収減益要因となる見込み。 (前期比で売上高約850億円減、営業利益約30億円減、経常利益約28億円減)
- ・第2四半期に、特別利益として関係会社株式売却益を連結約8億円、単体約29億円計上する見込み。
- ※上記の見込み金額は、2022年4月14日時点で計算するもので、豪ドル相場等によって変動する可能性があります。

今後の豪州事業 展開について

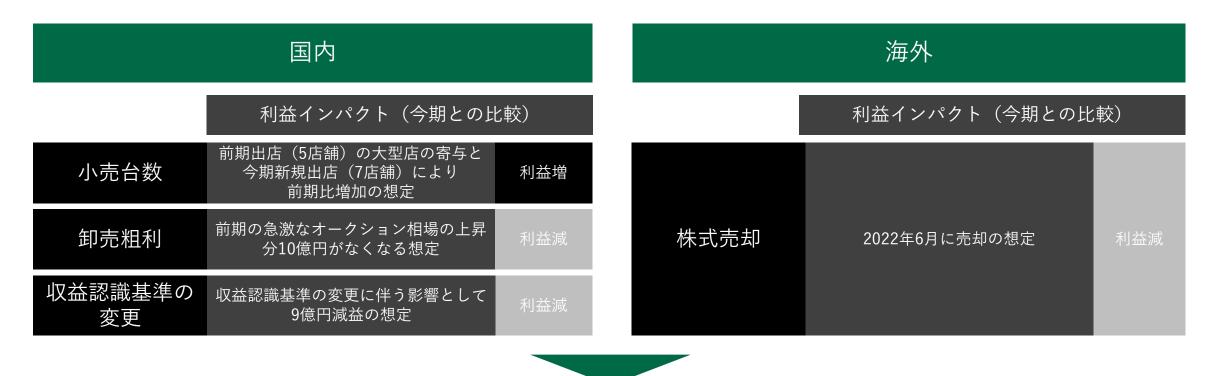
- ・これまでの新車ディーラー経営によって蓄積されたノウハウやネットワークを活用。
- ・新しいテクノロジーやイノベーションを活用し、自動車取引の透明性と公平性を追求した自動車 販売店支援のためのプラットフォーム事業を展開。
- ・新規事業である当事業への投資は、上限金額を設定のうえで一定の範囲内で行う方針。





2023年2月期の業績予想の前提





連結 (国内+海外)

利益減

海外は、売却事業が3月~6月の4ヵ月間の損益連結の前提のため、減収減益要因となる見込み。 国内は、前期比で卸売粗利の低下、収益認識基準の変更による19億円の減益要因を小売台数増 加で乗り換え前期並みとなる見込み。

(連結P/L) 2023年2月期予想

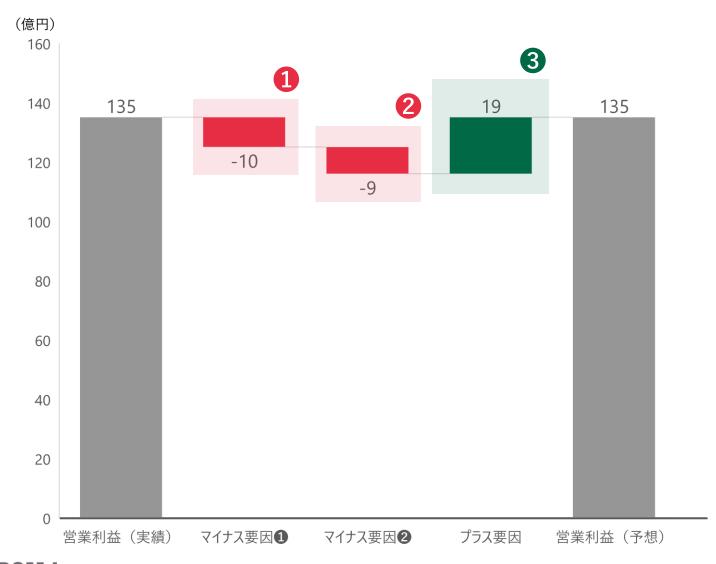


(億円)	実績 2022 · Q4 累計	子 想 2023 · Q4 累計	前期比
(連結)売上高	4,595	3,668	△937 △20.2%
営業利益	185	155	△30
営業利益率(%)	4.0%	4.2%	△16.1%
経常利益	176	148	△28
経常利益率(%)	3.8%	4.0%	△15.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	108	116	+ 8
当期純利益率(%)	2.3%	3.2%	+7.5%
		1	

- ① 豪州子会社の株式売却により、豪州 事業の収益分が減益。
- ② 営業利益率、経常利益率は改善。
- ③ 豪州子会社の株式売却による譲渡益と前期減損損失による税効果により増益。

国内コア事業 営業利益(予想)の増減要因





1マイナス要因

・前期のオークション価格の急騰による 増益分が今期はなくなる

2マイナス要因

・会計基準変更による収益認識期間のズレ

3プラス要因

- ・前期出店分による増収増益効果
- ・大型店の出店7店舗による増収増益効果

IDOM Inc. ※国内コア事業:単体に子会社のガリバーインシュアランスと東京マイカー販売を含めた事業

(国内コア事業P/L) 2023年 2月期予想

[2022年4月22日 訂正版]



(億円)	実績 2022 · Q4 累計	子 想 2023 · Q4 累計	前期比
(連結)売上高	3,080	3,100	+ 2 0 + 0 . 6 %
営業利益	135	135	0
営業利益率(%)	4.4%	4.4%	0.0%
経常利益	131	131	0
経常利益率(%)	4.2%	4.2%	0.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	75	83	+ 8
当期純利益率(%)	2.4%	2.7%	+10.7%

- ① 前期のオークション価格の急激な上昇による卸売粗利の増加約10億円が今期は減益と想定。加えて、収益認識基準の変更に伴う影響9億円を乗り越えて前期並み。減益要因がなければ実質的には営業利益が14.1%の成長。
- ② 豪州子会社の株式売却による譲渡益と前期減損損失による税効果により増益。

※国内コア事業:単体に子会社のガリバーインシュアランスと東京マイカー販売を含めた事業

配当方針



配当方針

業績連動型配当

配当決定方法

前期の親会社株主に帰属する連結当期純利益×30%を計算し、 当期の配当金額を決定する。 (2017年2月期末から変更)

1株当たりの配当金の状況

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期(計画)
1 Q2末	5.3円	2.3円	16.2円
2 Q4末	5.3円	2.3円	16.2円
年間合計(1+2)	10.6円	4.6円	32.4円

2022年2月期親会社株主に帰属する 連結当期純利益をベースに決定



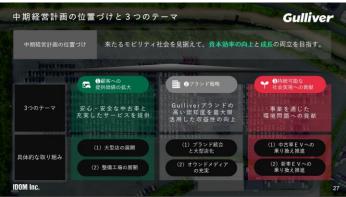


【戦略】新たな中期経営計画を策定









本日(2022年4月15日付)、循環型社会の実現に向け、当社グループの戦略を綴った中期経営計画を開示。 https://221616.com/idom/investor/library/account_statement/





[連結・単体]損益計算書



通期(連結)	2020年:	2月期	2021年 2月期		2022年 2月期		2023年 2月期			
<i>地知(连和)</i>	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	361,684	100.0	380,564	100.0	459,532	100.0	366,800	100.0	△92,732	△20.2
売上原価	287,724	79.6	307,754	80.9	373,519	81.3	294,900	80.4	△78,619	△21.0
売上総利益	73,959	20.4	72,810	19.1	86,013	18.7	71,900	19.6	\triangle 14,113	△16.4
販売費及び一般管理費	64,868	17.9	62,239	16.4	67,528	14.7	56,400	15.4	△11,128	△16.5
営業利益	9,091	2.5	10,571	2.8	18,485	4.0	15,500	4.2	△2,985	△20.2
経常利益	6,867	1.9	9,642	2.5	17,561	3.8	14,800	4.0	△2,761	△15.7
税金等調整前当期純利益	3,917	1.1	4,524	1.2	15,750	3.4	14,900	4.1	△850	△5.4
親会社株主に帰属する当期純利益	3,545	1.0	1,484	0.4	10,794	2.3	11,600	3.2	805	7.5

通期(個別)	2020年:	2月期	2021年 2月期		2022年 2月期		2023年 2月期			
た。 大四	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	258,008	100.0	275,710	100.0	306,733	100.0	309,000	100.0	2,266	0.7
売上原価	199,406	77.3	219,258	79.5	245,661	80.1	247,000	79.9	1,338	0.5
売上総利益	58,602	22.7	56,451	20.5	61,071	19.9	62,000	20.1	928	1.5
販売費及び一般管理費	50,867	19.7	48,593	17.6	49,164	16.0	50,000	16.2	835	1.7
営業利益	7,735	3.0	7,858	2.9	11,907	3.9	12,000	3.9	92	0.8
経常利益	6,964	2.7	7,642	2.8	11,573	3.8	11,500	3.7	△73	△0.6
税引前当期純利益	3,457	1.3	△458	_	9,450	3.1	13,700	4.4	4,249	45.0
当期純利益	3,500	1.4	△2,081	-	6,553	2.1	11,700	3.8	5,146	78.5

[連結・単体]損益計算書(第2四半期累計)



第2四半期累計(連結)	2020年 2 第2四半期				2022年 2月期 第2四半期累計		2023年 2月期 第2四半期累計			
先2四十 <u>期</u> 茶訂(建和)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	179,276	100.0	178,109	100.0	227,775	100.0	206,800	100.0	△20,975	△9.2
売上原価	142,478	79.5	144,145	80.9	185,308	81.4	166,900	80.7	△18,408	△9.9
売上総利益	36,797	20.5	33,963	19.1	42,466	18.6	39,900	19.3	△2,566	△6.0
販売費及び一般管理費	32,173	17.9	29,910	16.8	33,025	14.5	31,300	15.1	△1,725	△5.2
営業利益	4,624	2.6	4,053	2.3	9,440	4.1	8,600	4.2	△840	△8.9
経常利益	3,634	2.0	3,147	1.8	9,011	4.0	8,150	3.9	△861	△9.6
税金等調整前四半期純利益	3,292	1.8	2,717	1.5	7,951	3.5	8,600	4.2	648	8.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,124	1.2	1,375	0.8	5,311	2.3	7,200	3.5	1,888	35.5

第2四半期累計(個別)	2020年: 第2四半		2021年 2月期 第2四半期累計		2022年 2月期 第2四半期累計		2023年 2月期 第2四半期累計			
尔 2四十朔来引(旧 <i>加)</i>	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	129,806	100.0	134,150	100.0	150,239	100.0	154,500	100.0	4,260	2.8
売上原価	100,099	77.1	107,145	79.9	120,147	80.0	123,500	79.9	3,352	2.8
売上総利益	29,706	22.9	27,004	20.1	30,092	20.0	31,000	20.1	907	3.0
販売費及び一般管理費	25,424	19.6	23,736	17.7	23,983	16.0	25,000	16.2	1,016	4.2
営業利益	4,282	3.3	3,267	2.4	6,108	4.1	6,000	3.9	△108	△1.8
経常利益	3,721	2.9	3,101	2.3	5,939	4.0	5,750	3.7	△189	△3.2
税引前四半期純利益	3,397	2.6	2,383	1.8	4,655	3.1	8,300	5.4	3,644	78.3
四半期純利益	2,253	1.7	2,005	1.5	3,170	2.1	7,800	5.0	4,629	146.0

[連結]貸借対照表



(単位:百万円)

	当連結会計年度末 (2021年2月28日)	当連結会計年度末 (2022年2月28日)
資産の部	(2021年2月20日)	(2022年2月20日)
流動資産		
現金及び預金	43.179	45,670
受取手形及び売掛金	6,875	5,620
商品	72,913	85,363
その他	3,966	4,907
貸倒引当金	△328	∆416
流動資産合計	126,605	141.146
固定資産		,
有形固定資産		
建物及び構築物	36,918	37,102
減価償却累計額	△16,411	△16,061
建物及び構築物(純額)	20,507	21.040
車両運搬具	153	298
減価償却累計額	△32	△60
車両運搬具(純額)	121	238
工具、器具及び備品	4,335	4,279
減価償却累計額	△3,606	△3,114
工具、器具及び備品(純額)	729	1.164
土地	218	136
建設仮勘定	121	1.083
有形固定資産合計	21,697	23,663
無形固定資産	,	
ソフトウェア	1,717	1,465
のれん	7,698	5,995
その他	4,996	4,314
無形固定資産合計	14,412	11,775
投資その他の資産		
投資有価証券	139	20
関係会社株式	131	129
長期貸付金	30	228
敷金及び保証金	5,835	4,405
建設協力金	4,614	4,289
繰延税金資産	3,253	3,677
その他	544	438
貸倒引当金	△43	△8
投資その他の資産合計	14,506	13,181
固定資産合計	50,616	48,620
資産合計	177,222	189,766

	当連結会計年度末 (2021年2月28日)	当連結会計年度末 (2022年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,940	23,618
短期借入金	1,117	1,101
未払金	4,586	4,713
1年内返済予定の長期借入金	342	10,000
未払法人税等	2,052	3,960
前受金	9,010	9,548
預り金	205	215
賞与引当金	1,167	1,965
商品保証引当金	737	884
その他の引当金	715	1,327
その他	6,658	3,750
流動負債合計	47,534	61,085
固定負債		
長期借入金	79,169	67,523
長期預り保証金	506	587
資産除去債務	2,546	2,236
繰延税金負債	1,616	1,535
その他の引当金	584	680
その他	249	407
固定負債合計	84,672	72,972
負債合計	132,206	134,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,384	4,361
利益剰余金	39,665	49,673
自己株式	△4,344	△4,344
株主資本合計	43,862	53,847
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	134	168
その他の包括利益累計額合計	134	168
非支配株主持分	1,018	1,693
純資産合計	45,015	55,709
負債純資産合計	177,222	189,766

[連結]キャッシュ・フロー計算書



(単位:百万円)

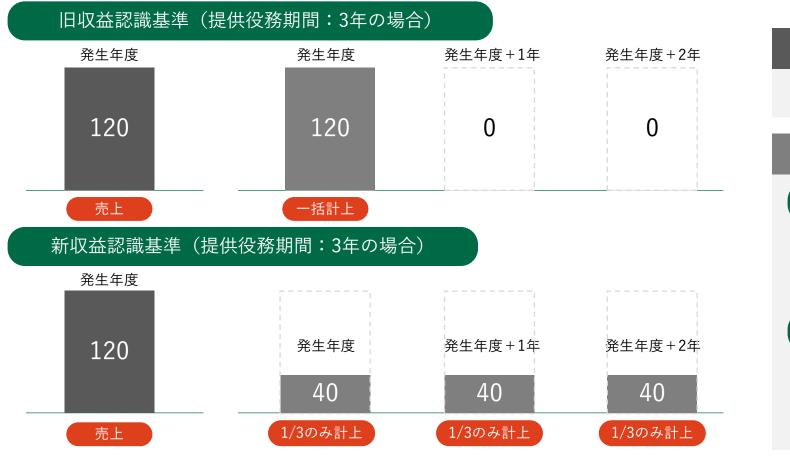
	2021年2月期	2022年2月期
税金等調整前当期純利益	4,524	15,750
減価償却費	2,951	2,797
のれん償却額	684	454
運転資本増減	5,549	△7,899
法人税等の支払額	△2,494	△2,980
その他	8,294	154
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,508	8,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,373	△4,500
フリー・キャッシュ・フロー	18,134	3,776
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,495	△1,332
換算差額・新規連結に伴う増減額	244	47
現金及び現金同等物の増減額	5,883	2,474
現金及び現金同等物の期首残高	37,295	43,179
現金及び現金同等物の期末残高	43,179	45,670

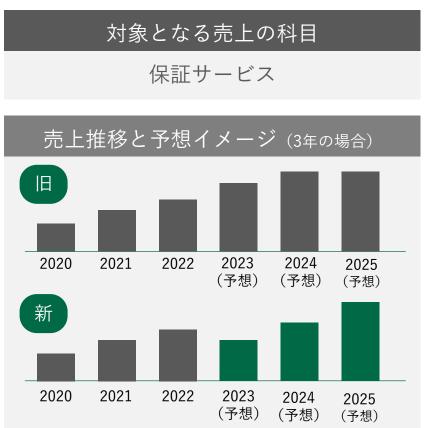




会計基準変更による収益認識の期間のタイムラグ







今期より新収益認識基準が適用され、過年度に計上している売上高と今期新たに計上される 売上高の収益認識のタイムラグのため、営業利益約9億円減少を見込む。 (あくまで計上タイミングのズレのため、実質的には収益認識するタイミングがズレるのみの影響)

子会社IDOM CaaS Technology (ICT) の増資





調達の概要

IDOMの96%子会社で 車のサブスク「ノレル」を 運用するICTが第三者割当増資を実施

調達額

14億円

割当先

株式会社新生銀行 合同会社プライムロック・インベストメント セカンドサイトアナリティカ株式会社 株式会社ベストインクラスプロデューサーズ

資金調達の目的

ICTが従来得意としてきた クルマのオペレーションサービスに加え、 独自の審査基準やAIを活用した残価予測の 精度向上などFintech領域の開発のため。

IDOMグループ概要



株式会社IDOM

設立: 1994年

上場: 1998年

直営店舗数: 445店

加盟店: 65店

(2022年2月末現在)

主なグループ会社

(国内)

- ガリバーインシュアランス
- 東京マイカー販売
- IDOM CaaS Technology
- IDOMビジネスサポート
- FMG

(海外)

● オーストラリア

撤退予定
IDOM Automotive Group
Buick Holdings(DVG)
IDOM Automotive Essendon
IDOM Innovations

● 米国

Gulliver U.S.A.

Gulliver EAST

IDOM直営小売台数

140,119_台

2022年2月期実績

国内グループ総買取台数

*245,903[±]

2022年2月期実績

連結従業員数

4,347名

2022年2月末現在

